

HAWORTH

医療テクノロジー産業のイノベーションを支援するフレキシブル・ワークプレイス

2022年9月

資料

CUBEX ONE

ロケーション

NEXT MANNHEIM I
マンハイム市、ドイツ

プロジェクトタイプ
スタートアップハブ

ディーラー

futureoffice gmbh

写真

Photographiepe
Horst Hiepe





目的

新しいモノやサービスを生み出す場から、コワーキングスペース、オウンススペースに至るまで、スタートアップ企業のニーズに合わせたアジャイルで拡張性の高いワークプレイスを構築すること

概要

CUBEX ONEは、ライフサイエンスおよび医療テクノロジー分野のコワーキングスペースを提供しています。ドイツ・マンハイムにあるCUBEX ONEの新しいビルディングは、近未来的なデザインが印象的です。

キューブ内部にはオフィス、コワーキングエリア、ラボラトリー、テクニカルルーム、ワークショップなど、柔軟に拡張可能なスペースが約7,500m²あります。これらのスペースはすべて、医療テクノロジーのスタートアップ企業や、NEXT MANNHEIMのさまざまなワークエリア間の異業種交流の場として利用できます。セミナーおよびイベントルームも完備されており、1階にはロビー、カフェ、イベントルーム、ラボラトリー、中央管理室などのレベルの高い施設が揃っています。2階から4階にかけては、医療テクノロジー分野のスタートアップ企業のニーズに柔軟に対応できるように、それぞれ5つの利用ゾーンから構成されています。

このビルディングは、新しいマンハイム メディカル テクノロジー (MMT) キャンパスの始まりでもあります。広場や小道が多く、将来的には、まるで村に住んでいるような心地よいキャンパスになることを目指しています。

特徴



- 7,500 m²
- 75部屋
- プロジェクト期間:4年間

目的

新しいモノやサービスを生み出す場から、コワーキングスペース、オウンスペースに至るまで、スタートアップ企業のニーズに合わせたアジャイルで拡張性の高いワークプレイスを構築すること

ソリューション

高さ調節可能なテーブル、キャスター付きの家具類、ユーザーに直感的に適應するNiaチェアなど、すべてがダイナミックなチームゾーンの創造や、エンジニアのさまざまなアクティビティに対応するようデザインされています。

成果

集中とコラボレーションを両立できる空間、流動的な流れがある、学びとミーティングのための空間。

コミュニティ意識の構築

世界の医療テクノロジー、および薬学のさまざまなプレーヤーと出会い、創造的に交流することは、CUBEXが持つ哲学の重要な部分です。

スタートアップ企業や、研究や産業からのスピノフ、共同研究プロジェクト、また中小企業がアイデアという本質的な部分に集中できるよう、入念に検討されたインフラが用意されています。プレスタートアップルーム、コワーキングスペース、43部屋のオフィスルーム、クリーンルーム付きテクニカルルーム52部屋、ダイジェスターを備えたラボ4部屋、実験的なハイブリッド用のミーティングスエリア1部屋、もしくはオンサイトやハイブリッドミーティング用のイベント&ミーティングエリア8部屋、ワークショップ、レストランやルーフテラスなど、あらゆるイノベーションとスタートアップに必要な設備が整っています。

レセプションエリアは明るいイエローを基調としており、お客様をお迎えする気持ちを表現しています。Cubex Oneにいる間は常にこのイエローに囲まれており、空間全体を太陽の下にいるかのような晴れやかな気持ちにしてくれます。



「私たちは、新しいスタートアップセンターのための、モダンかつ多用途な家具を探していました。ヘイワースの家具を取り入れることで、私たちはパートナー、そして完璧なファニチャー・ソリューションに出会うことができました。これにはスペースに備えられたさまざまな家具だけでなく、テナントにサービスを提供するロビーやティーキッチンのための家具も含まれています。

私どもの施設に来館する利用者の皆様のフィードバックは、一貫してポジティブです。つまり、これは私たちにとって完璧なセットアップであり、また私たちだけでなく、クライアントも非常に満足しているということです。」

ヨナス・ワーグナー
CUBEX ONE センターマネージャー



しっかり安定、それでいてフレキシブルなデイデスク

Cubex Oneの家具を担当することになったとき、このようなスペースが地域内外の健康産業の発展に与えるであろう影響を感じていました。

最大の課題は、サイズや用途の異なる会議室と、隣接するワークスペースをまとめ、フロアプラン全体の空間を調和させることでした。

スペースのポテンシャルを最大限に引き出し、なおかつ静かで快適な職場環境作りを目指しました。そして、様々な間仕切りやスクリーンを用いることで、これを成功させることができました！





BuzziSpaceの電話ブース「BuzziNest」は、機密性の高い会話のためのスペースを提供します。





カジュアルなワークシーンを最適にサポートする製品群を選びました。

どんな座り方でも調整なしで驚くほど快適に過ごせるNiaは、幅広いユーザーに最適なチェアです。

Intuityとは、「1つのテーブルに多くの可能性があること」ことです。

働く単位がチームでも一人でも、Intuityは様々なワークプレイスに適応します。

コラボレーションとアジリティをサポート

3つのミーティングルーム「1 thousand ideas」、「meet you 2」、そして「good things come in 3s」は小規模のミーティングに最適です。3階と4階の部屋はミーティング用のテーブル、チェアと小さな半円形のソファが備えられています。2階には、スツール付きのハイテーブルがあり、8人まで利用できます。対面およびハイブリッドミーティングのニーズを満たすテクノロジーは至る所に凝らされています。





CUBEX ONEの地上1階には、より大人数のミーティングやワークショップに対応したミーティングルーム「nice to meet you」と「welcome to meet」があります。

自宅のような居心地のハイブリッドミーティングルーム:A-Wood テーブルは家庭的なデザインで温かみのある空間を演出し、Poppyチェアは、ラウンジチェアの快適性と、ミーティングチェアの機能性を兼ね備えています。



リラックスと社交の場

フレキシブルな「thinker space」と「take a break」ルームは、さまざまなイベント形態に対応可能で、ワークショップやピッチイベントにも適しています。

3階には、プレゼンテーションやパフォーマンスのためのひな壇を用意。4階はビストロ形式です。



BuzziMeは、オープンオフィス環境でのカジュアルな会話にもポジティブな効果をもたらします。

「take a break」エリアではコーヒーやランチを楽しんだり、リラックスしたミーティングの場として活用することもできます。

さまざまなRALカラーを取り揃えた4本脚のTate Colorチェアは、カラフルなアクセントと心地よい空間を演出します。





カスタマープロフィール

市営の子会社NEXT MANNHEIMは、CUBEX ONEとともに市内で8番目のスタートアップセンターを開設しました。総面積35,000m²を誇るNEXT Mannheimは、若く革新的なスタートアップ企業を支援するユニークなインフラを提供しています。2015年から稼働しているCUBEX 41は、医療テクノロジーのスタートアップを促進する重要な一歩を踏み出しました。CUBEX ONEは現在この戦略をさらに推し進め、マンハイムにおける医療テクノロジーの重要性を確固たるものにしていきます。

さらにCUBEX ONEは、スタートアップ企業や立ち上げたばかりの企業に対して現代的な職場環境を提供するだけでなく、業界固有の要求にも応える理想的な設備を備えています。健康・医療テクノロジー分野企業の内部バリューチェーンは非常に多岐にわたり、それぞれのケースでシンプルなオフィス基準から精巧なラボ環境にまで及びます。同時に、これらの利用プロファイルは初期の企業発展の過程で変化していきます。

ビジネス開発センターは、差別化され、かつ柔軟に利用できるスペースプログラムでこのような特殊な要求にも応えます。

使用されているヘイワース製品

- デスク&テーブル: YourPlace、Lyft、Intuity、Immerse、Meeting Point、Planes、Pip
- パーティション&アコースティック: Drift 32、Drift 62、BuzziSpace
- チェア: Fern、Nia、Bowi、Very、Comforto 1、Comforto 99
- 収納: モバイル収納、Be_Hold
- ラウンジ: Riverbend、Openest、Poppy、Cappellini & 3rd Party

詳細は haworth.com をご覧ください

© 2022 Haworth, Inc. All rights reserved.

HAWORTH® はHaworth, Inc.の登録商標です。